釧路市こども遊学館GWイベントで 「アイスの棒deクラフト」と「積み木遊び」を開催

釧路市こども遊学館では、ゴールデンウィーク(GW)期間中、イベント「木

のおもちゃで遊ぼう!」展が開催されました。会場には大小の動く木のおもちゃ、木の玉がころがる巨大ゲーム機など木の遊具がたくさん用意されたほか、木に触れ合う様々な工作教室が開かれました。期間中(4月29日~5月5日)、こども遊学館には約6千4百人が訪れ、子供たちの明るい歓声が館内に響いていました。

当センターは、木の工作4日間のうち1日を担当、「アイスの棒deクラフト」を実施しました。アイスの棒にのりを付け、テーブルやイス・箱など思い思いの物作りに挑戦してもらいました。参加者の中には、子供と2時間かけて車を作り上げたお母さん、作品を作り上げた我が子に感激するお父さんなど、親子で物作りを楽しんでいました。



アイスの棒 de クラフト



アイスの棒 d e クラフト

また、マッチ箱程度の木片を利用した積み木遊びブース「つみっきー」を 設置し、子供連れの親子や友達同士の子供たちに積み木遊びを楽しんでもら いました。中でも背丈以上に積み上げた女の子や何度も積木崩しを繰り返し

て遊び続けた親子など、ちょっと変わった遊びをした 一日になったと思います。

(自然再生指導官 國井)



積み木タワーの完成



積み木遊びブース